



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 タクミナ

上場取引所 東

コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 圭祐

TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日 2021年2月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,818	5.0	590	17.8	595	19.1	408	21.1
2020年3月期第3四半期	6,122	10.6	718	37.9	736	37.4	517	36.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 441百万円 (20.7%) 2020年3月期第3四半期 557百万円 (25.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	56.83	
2020年3月期第3四半期	72.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	10,811	7,279	67.3	1,011.06
2020年3月期	10,948	7,139	65.2	993.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,279百万円 2020年3月期 7,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		25.00	45.00
2021年3月期		20.00			
2021年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日公表の「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	4.9	800	20.0	800	21.4	560	21.6	77.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	7,728,540 株	2020年3月期	7,728,540 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	528,830 株	2020年3月期	543,766 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	7,192,961 株	2020年3月期3Q	7,184,808 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、2020年5月の緊急事態宣言の解除後は、経済活動レベルの段階的な引き上げにより、徐々に持ち直しの動きが見られたものの、足元では感染再拡大が深刻化しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く受注環境は、国内ではケミカル業界向けが引き続き堅調を維持したものの、経済活動の停滞により水処理関連を中心とした売上が低調に推移しました。一方、海外向けでは、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により渡航規制など活動制限の影響を受けながらも、足元では大きな落ち込みもなく堅調に推移しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

定量ポンプは、国内市場では、当社の主力製品である「スムーズフローポンプ」が、ケミカル業界においてコロナ禍の影響を見極めるため設備投資に慎重な動きを見せる中でも、積層セラミックコンデンサ市場及びその素材メーカーの投資は堅調に動き、売上の確保に貢献しました。また、2020年1月に発売を開始した微量制御型スムーズフロー「Qシリーズ」のマイクロリットルクラスは、従来の同シリーズで評価をいただいた研究・開発分野において更なる用途拡大を後押ししており、新しい市場の開拓に可能性を広げつつあります。

一方で、汎用ポンプは、感染拡大を防止するための外出自粛やコロナ禍の影響に対する様子見感から市場の動きが鈍化し、滅菌・殺菌向けやプラント向けを主とした水処理関連の減収が、全体の売上を押し下げる大きな要因となりました。

海外市場は、コロナ禍による市場の停滞や米中問題に端を発する中国市場の減速などの影響も懸念されましたが、中国市場の急回復や前期に停滞していた韓国の二次電池業界における設備投資が活発さを取り戻しつつあることから「スムーズフローポンプ」の販売が好調に推移したほか、アジア地域向けは、汎用モーターポンプの売上を維持し業績に貢献しました。

ケミカル移送ポンプは、「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」が、前年同四半期の国内外における製鉄プラント向けが好調であった反動減に加えて、製鉄業界の不振や化学工場の設備投資様子見感による新規案件の減少から、売上が落ちました。

計測機器・装置は、前年同四半期における「pH中和処理装置」の大型物件や設備更新案件などの反動減があったものの、水処理装置やケミカル市場向けに大型物件を複数受注し、売上を維持しました。

ケミカルタンクは、ケミカル及び素材業界の設備投資は堅調で、延期が懸念されていた投資計画が予定通り実行され大型物件を多数受注したことにより、売上が増加しました。

以上の結果、売上高は、58億18百万円（前年同四半期比5.0%減）と減少しました。利益面につきましては、売上高の減少に加えて、固定費率の上昇などに伴う総利益率の悪化により、売上総利益は、25億31百万円（同9.1%減）と減少しました。また、企業活動の制限により諸経費が減少したため、販売費及び一般管理費は減少しましたが、総利益の減少を吸収するまでには至らず、営業利益は、5億90百万円（同17.8%減）、経常利益は、5億95百万円（同19.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億8百万円（同21.1%減）とそれぞれ減益となりました。

コロナ禍で対面の営業活動ができない中、提案型製品である「スムーズフローポンプ」の訴求活動を従来のように行うことができず、業績への影響が懸念されますが、WEB等を活用したニューノーマルの時代における新たな受注活動を行い、業績回復に努めてまいります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億37百万円減少し、108億11百万円となりました。

流動資産は11百万円減少し、70億62百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の増加1億5百万円、売上債権の減少2億72百万円、たな卸資産の増加1億42百万円であります。

固定資産は1億26百万円減少し、37億49百万円となりました。主な減少内訳は、有形固定資産の減少1億15百万円、無形固定資産の減少20百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億77百万円減少し、35億32百万円となりました。

流動負債は2億38百万円減少し、22億32百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少73百万円、短期借入金の増加12百万円、未払法人税等の減少69百万円、賞与引当金の減少1億15百万円であります。

固定負債は38百万円減少し、13億円となりました。主な減少内訳は、退職給付に係る負債の減少36百万円でありま

す。
純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億39百万円増加し、72億79百万円となりました。主な増加内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8百万円から配当金3億23百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加84百万円、資本剰余金の増加13百万円、その他有価証券評価差額金の増加35百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の65.2%から67.3%へと2.1ポイント上昇いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月30日の「2021年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました、通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,704,936	2,810,197
受取手形及び売掛金	3,330,907	3,058,592
商品及び製品	113,537	163,995
仕掛品	5,669	1,931
原材料及び貯蔵品	890,140	986,012
その他	30,875	44,116
貸倒引当金	△2,626	△2,429
流動資産合計	7,073,441	7,062,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,429,172	1,362,431
その他（純額）	942,025	893,760
有形固定資産合計	2,371,198	2,256,192
無形固定資産		
無形固定資産	111,934	91,259
投資その他の資産		
投資有価証券	701,619	747,373
その他	690,732	654,504
投資その他の資産合計	1,392,352	1,401,877
固定資産合計	3,875,485	3,749,329
資産合計	10,948,926	10,811,747
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,640,525	1,566,598
短期借入金	38,000	50,000
未払法人税等	114,371	44,711
賞与引当金	249,000	133,454
その他	428,815	437,437
流動負債合計	2,470,712	2,232,202
固定負債		
長期借入金	350,000	350,000
退職給付に係る負債	757,044	720,148
その他	231,740	230,043
固定負債合計	1,338,784	1,300,192
負債合計	3,809,496	3,532,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	730,599	743,677
利益剰余金	5,745,626	5,830,596
自己株式	△322,437	△313,634
株主資本合計	7,046,787	7,153,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,756	166,466
繰延ヘッジ損益	103	—
土地再評価差額金	2,853	2,853
為替換算調整勘定	7,563	△2,170
退職給付に係る調整累計額	△48,634	△41,435
その他の包括利益累計額合計	92,642	125,714
純資産合計	7,139,429	7,279,352
負債純資産合計	10,948,926	10,811,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,122,753	5,818,002
売上原価	3,338,880	3,286,501
売上総利益	2,783,873	2,531,500
販売費及び一般管理費	2,065,156	1,940,890
営業利益	718,716	590,610
営業外収益		
受取利息	6,979	2,509
受取配当金	14,467	12,602
持分法による投資利益	2,318	893
その他	10,286	7,713
営業外収益合計	34,052	23,718
営業外費用		
支払利息	1,302	1,020
売上割引	6,104	5,673
為替差損	19	3,920
投資有価証券運用損	980	7,360
その他	8,169	1,048
営業外費用合計	16,577	19,022
経常利益	736,191	595,306
特別利益		
固定資産売却益	11,594	—
特別利益合計	11,594	—
税金等調整前四半期純利益	747,786	595,306
法人税等	229,910	186,521
四半期純利益	517,876	408,784
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	517,876	408,784

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益	517,876	408,784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,932	35,710
繰延ヘッジ損益	△113	△103
為替換算調整勘定	△16,551	△9,733
退職給付に係る調整額	5,937	7,199
その他の包括利益合計	39,204	33,072
四半期包括利益	557,080	441,857
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	557,080	441,857
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

3. その他

(1)売上高

(単位：百万円)

品目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
定量ポンプ	3,573	58.3	3,330	57.2	△243	△6.8
ケミカル移送ポンプ	543	8.9	480	8.3	△63	△11.6
計測機器・装置	1,026	16.8	1,033	17.8	6	0.6
流体機器	286	4.7	281	4.8	△4	△1.7
ケミカルタンク	421	6.9	460	7.9	38	9.2
その他	270	4.4	232	4.0	△38	△14.2
合計	6,122	100.0	5,818	100.0	△304	△5.0
(うち海外)	(602)	(9.8)	(680)	(11.7)	(78)	(13.0)

(注) 1. 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2)受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
		%		%		%	
受注高	定量ポンプ	3,707	57.4	3,384	56.1	△322	△8.7
	ケミカル移送ポンプ	557	8.6	443	7.3	△113	△20.4
	計測機器・装置	1,110	17.1	1,243	20.6	133	12.0
	流体機器	371	5.7	272	4.5	△99	△26.7
	ケミカルタンク	448	6.9	455	7.5	6	1.6
	その他	281	4.3	239	4.0	△41	△14.8
	合計	6,476	100.0	6,039	100.0	△436	△6.7
(うち海外)	(765)	(11.8)	(701)	(11.6)	(△64)	(△8.4)	
受注残高	定量ポンプ	578	45.4	658	48.6	80	14.0
	ケミカル移送ポンプ	177	14.0	113	8.4	△64	△36.1
	計測機器・装置	273	21.5	410	30.3	136	49.7
	流体機器	137	10.8	70	5.2	△66	△48.7
	ケミカルタンク	70	5.6	66	4.9	△3	△5.6
	その他	34	2.7	35	2.6	0	1.5
	合計	1,272	100.0	1,355	100.0	82	6.5
(うち海外)	(230)	(18.1)	(309)	(22.9)	(79)	(34.3)	

(注) 1. 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。